

平成 年 月 日

## 行 動 計 画

社員が仕事で子育てを両立させることができ、社員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1.計画期間 平成 年 月 日から平成 年 月 日までの 年間

### 2.内容

目標 1：計画期間内に、育児休業の取得状況を次の水準以上にする。

男性社員・・・計画期間中に1人以上取得すること。

女性社員・・・取得率80%以上にする。

#### (対策)

平成 年 月～社員の具体的なニーズ調査、検討チームの設置及び検討開始

平成 年 月 育児休業制度の拡充（休業期間の延長、複数回取得可、有給とする等）

平成 年 月～育児休業制度や運用についての管理職への研修の実施

社内広報誌や説明会の実施などによる社員への育児休業制度の周知徹底

目標 2：平成 年 月までに、小学生未満の子を持つ社員が、希望する場合に利用できる短時間勤務制度を導入する。

#### (対策)

平成 年 月～社員の具体的なニーズ調査、検討チームの設置及び検討開始

平成 年 月 制度の導入

平成 年 月～社内広報誌や説明会による社員への短時間勤務制度の周知徹底

目標 3：平成 年 月までに、所定外労働時間を削減するため、ノ - 残業デ - を設定し、実施する。

#### (対策)

平成 年 月～所定外労働の原因分析等を行う検討チームの設置及び検討開始

平成 年 月～ノ - 残業デーの開始

管理職への研修会の実施（年〇回）

社内広報誌による社員への周知徹底（毎月）